

既設A, B線の極性確認ツール 「極性反転故障」を未然防止

# ビカリヒカルⅢ

《本体・接続コード・アダプタ2》

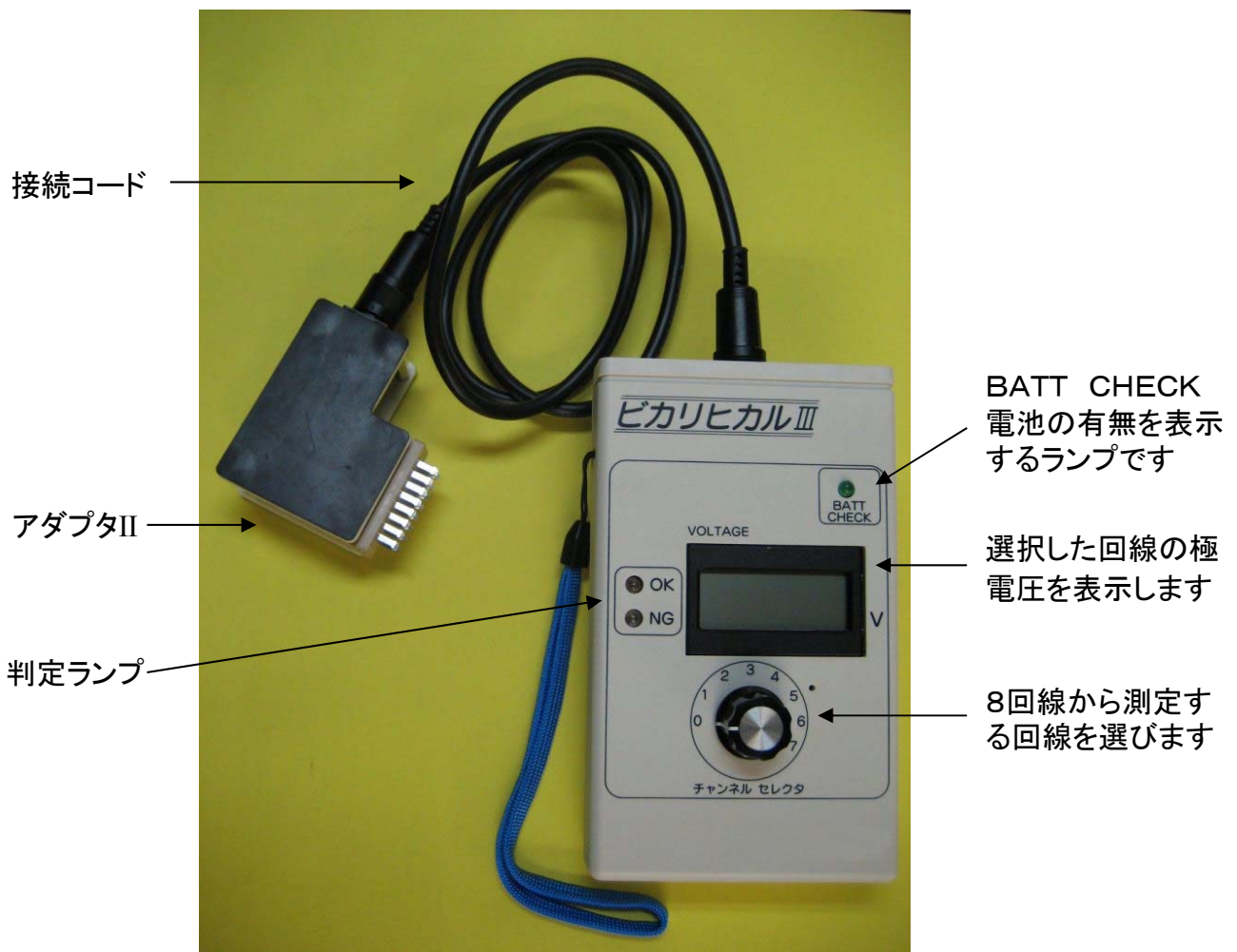
## 概要

本装置は、INSネット64回線におけるISM交換機から新ノード(ASM)交換機への巻取工事において、極性反転による通信故障を未然に防止するため、40ARR前面端子から回線の使用状況を通話中でも簡単にチェックできるツールです。

## 特徴

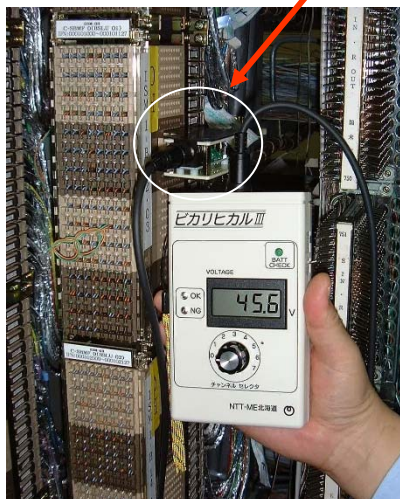
- 従来のシンクロスコープでの測定に比べ、小型で携帯性に優れています。
- 一人称での極性確認作業が可能です。
- 測定結果は液晶による線間電圧表示でされます。
- 極性正否のランプ表示 及び ブザーによる判定確認機能。
- 故障探索・修理作業へも適用
- SCTコマンドと連動してケーブルルートの行き先確認が可能

## 名称・機能説明



## 使用方法

アダプタII



- ① アダプタIIを40ARR右側面の試験断器に差し込みます。
- ② 測定したい回線にセレクタをあわせます。
- ③ 判定ランプ・ブザー・電圧計で診断します。

### 判定方法

選択した回線の正常(OK)・異常(NG)状態を表示します  
回線の極性反転時はNGランプと共にブザーが鳴動します

## 製品構成

本体



アダプタII



接続コード



## 仕様

### 本体仕様

|     |                        |
|-----|------------------------|
| 材質  | 強化ポリスチレン               |
| サイズ | 158 x 95 x 32 (突起物を除く) |
| 重量  | 270g (電池別)             |
| 電源  | 乾電池9V形(9V006P)         |

本品は予告なしに仕様変更となる場合があります。R3-04

販売・製造元

株式会社 CNPエンジニアリング

TEL(011)733-2484

FAX(011)733-2485

URL<http://www.cnpnet.co.jp/cnpe/>